

安曇野市

令和3年4月20日

議会事務局

様式第6号（第6条関係）

2021年4月20日

(宛先) 安曇野市議会議長 召田 義人

会派名 日本共産党安曇野市議団

代表者氏名 猪狩 久美子

経理責任者氏名 白井 泰彦

令和2年度政務活動費収支報告書

安曇野市議会政務活動費の交付に関する条例第9条の規定により、令和2年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収支決算

収入の部

(単位：円)

項目	決算額	備考
政務活動費	360,000	120,000円×3人
合計	360,000	

支出の部

項目	決算額	備考
調査研究費	70	情報開示請求に伴うコピー代 70円
研修費	10,000	・第40回「議員の学校特別オンライン版」研修 参加費 8,000円 DVD動画代金 2,000円 計 10,000円
資料購入費	4,495	・図書「デジタル化でどうなる暮らしと地方自治」代金 1,540円 ・月刊誌「住民と自治」2020年11月号～2021年3月号代金 2,955円 計 4,495円
広報・聴聞費	325,109	・一般質問日程案内チラシ紙代・印刷代 2,588円 ・議会報告会「語ろうよ私のまち」案内チラシ紙代・印刷代 3,663円 ・議会報告会「語ろうよ私のまち」会

		場費 4,950 円 ・会派広報紙「市議団ニュース」の発行 4月20日発行 80,300円 7月15日発行 80,300円 10月20日発行 78,100円 1月20日発行 79,200円については 1. 21分は 28,600円の割合 (1 - 26行/(258行×2面)) 分の 27,158円を充当 2. 22分は 50,600円の割合(同上) 分の 48,050円を充当 よって、計 75,208円を充当 合計 317,900円の内 313,908円を充当
会議費	820	資料印刷代
合 計	340, 494	

2 収入支出差引残高 19, 506 円

別紙

政務活動実施状況

活動名	情報開示請求に伴うコピー第一	
活動区分	(1)調査研究 (2)研修 (3)資料作成 (4)資料購入 (5)広報広聴 (6)要請・陳情 (7)その他	
活動の目的	同和対策事業補助金の使途が適正かどうか調査するため	
活動の概要	日時	2021年1月25日（月）午後1時
	研修先・主催者等	安曇野市役所 人権男女共同参画課窓口
	報告内容・実施したこと。	平成31年度同和対策事業補助金の交付確定についての伺い書に添付されている「部落解放同盟安曇野協議会2019年度第13期決算・活動報告書」の公開文書の写しの交付およびその写しのコピー
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	本公開文書を基に、令和3年3月議会総務環境委員会において、令和3年度予算書に係って質問するとともに、同委員会及び本会議において討論した。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙
政務活動実施状況

活動名	第40回「議員の学校特別オンライン版」研修	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料作成 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	日本国憲法の「第8章地方自治」を深め、日本国憲法全体に位置付けられている地方自治の役割を理解するため	
日時	2020年10月17日（土）午後1時から4時 2020年10月18日（日）午前10時半から午後4時まで	
研修先・主催者など	自宅・NPO法人多摩住民自治研究所	
報告内容・実施したこと	講座名：地方自治を真ん中に憲法全条文を読む 講義1：憲法とは何かー国家主権と憲法　日本国憲法の特徴 講義2：地方自治ー権利としての地方自治と地方自治体政府の展開 講義3：コロナ禍問題と地方自治の在り方 以上の講義を受けチャット機能を使って講義者との質問ができた。 またzoom参加者の質疑も交換することができた。	
活動の概要	まとめ（感想・市政に活かせること）	議員活動に今回の講義を活かすとなると更なる研修が必要になる。というのも日本国憲法がうたう数々の基本的人権の具体的な保障や実行（補償）は、基本的には地方自治体が負っているからである。議員として貧困問題、特に生活保護の問題に継続して取り組んでいるが、福祉事務所として相談窓口になっているのは市役所そのものである。にもかかわらず国の通達や通知などで生活保護の申請や受給資格などが狭められたりしている。基本的人権の保障の最前線が地方自治体（地方自治政府）にあることを再認識した。自治体が基本的人権を保障していく場所であり、具体的に実行していく場であることを議会活動を通じて今後ともアピールし続け、実施を迫っていかなければならない。市民にとって日本国憲法は絵に描いた餅ではあったはず、常に身近なものである。そして市はその具現者であり、市の職員は実行者の役割を担っている（だからこそ全体の奉仕者なのだ）。このことを引き続き議会活動に活かしていきたい。

備考 政務活動実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他の支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	第 40 回「議員の学校特別オンライン版」研修	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員の資質を向上させ、議会活動に資するために書籍を購入する。	
活動の概要	日時	・必要な書籍の購入 ・月刊誌を年間を通して購入する。
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・図書「デジタル化でどうなる暮らしと地方自治」購入 ・月刊誌「住民と自治」の購入
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	・社会のデジタル化の大きな流れの中で、市民の利便性向上と、個人情報の保護及びプライバシー権の確立をどう両立させるかについての知見を得ることができた。 ・その時々の政治・社会状況に関する研修ができた。

備考 政務活動実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	日本共産党安曇野市議団ニュース発行	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	日本共産党安曇野市議団の議会活動を知らせる。	
活動の概要	日時	2020年 4月20日発行 2020年 7月15日発行 2020年10月20日発行 2021年 1月20日発行
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	日本共産党安曇野市議団ニュースを発行し、配布した。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	日本共産党安曇野市議団ニュースを多くの市民に読んでもらうことにより、日本共産党安曇野市議団の活動と安曇野市政、安曇野市議会の様子を理解してもらい、市政への関心を高めてもらうができた。

備考 政務活動実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	日本共産党安曇野市議団ニュース発行	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他会議費	
活動の目的	日本共産党安曇野市議団の会議を円滑に進める。	
活動の概要	日時	8月11日および8月17日、1月25日
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	資料を市議団の会議に活用する。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	会議を円滑に進めることができた。

備考 政務活動実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	一般質問の案内、議会報告会「語ろうよ私のまち」案内、議会報告会「語ろうよ私のまち」開催	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議会活動の案内と報告および報告会の案内と開催	
活動の概要	日時	2020年11月12日(月)～2018年11月13日(火)
	研修先・主催者等	
報告内容・実施したこと。		一般質問日程案内チラシ作成 9月議会 9月4日 12月議会 11月28日 議会報告会「語ろうよ私のまち」案内チラシ作成 6月議会 7月8日 9月議会 10月13日 12月議会 1月12日 議会報告会「語ろうよ私のまち」開催 6月議会 7月18日 9月議会 10月25日 12月議会 1月23日
まとめ（感想・市政に活かせること等）		日本共産党安曇野市議団議員の一般質問の傍聴や議会報告会「語ろうよ私のまち」の開催により、日本共産党安曇野市議団の活動と安曇野市政、安曇野市議会の様子を理解してもらい、市政への関心を高めてもらうができた。

備考 政務活動実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。